

# 大井・憲法九条の会だより

2006年4月

No. 1

連絡先 : 多田康弘 (090-7199-3975 ・ 3775-2016) 宮尾静江 (5743-9287)



## 「大井・憲法九条の会」が結成される

三月十八日(土曜)の午後、大井第二地域センター会議室で、私たちの住む大井地域を、いつまでも平和で安心して暮らせるまちにするために、「呼びかけ」へ八十人を超える人の賛同を得るとともに、三十五名の人が集まって、「大井・憲法九条の会」が結成されました。

設立準備会を代表して、大井五丁目の多田康弘さんが、設立までの経過を報告し、「憲法九条と私」の語りのコーナーでは、H牧師や青年、障害者など四人の方から平和への思いが語られました。

「九条の会・品川」の矢沢事務局長もかけつけてくれ、品川の地域で初めての「九条の会」誕生ということで、励ましの言葉をいただきました。

そのあと、参加者で「青い空は」を合唱したあと、会則が拍手で承認され、結成を確認しました。

### 軍隊は国民を守らない つらい戦争体験からH牧師

私の弟は中国残留孤児。自分は一日違いで孤児にならずにすんだ。父親は戦争中、満鉄職員。昭和十九年に軍に招集され、終戦のときは母親と兄弟四人。

終戦の混乱時に、満州から日本へ引き上げるときに、家族はつらい体験をした。一番下の弟が厳しい寒さの中で仮死状態になり、蘇生したがこのままでは生きられないと、母親が育ててくれる現地の夫婦を探し、親切な朝鮮族の人にもらわれて、残留孤児になった。

日本軍が逃げて行くときに、鉄道を

破壊して、四十日間も歩かなければならなかった。母親がソ連兵に襲われそうになって、ソ連兵の足にしがみついた。このときの体験から、軍隊は国民を守ってくれない、戦争になったら捨てられる。沖縄戦でもそうだったと、つらい体験を通しての思いを語ってくれました。

### 外国の人が憲法九条を知っていた・・・K青年

K青年は、高校生平和ゼミナールとの出会いで、いま、青年も平和や人権、政治のことを考える。外見をみれば、ちやらちやらしていて、まじめな話をしても「なにそれ？」というような若者も、良く話せば分かってくる。

昨年、原水禁世界大会に参加したとき、外国の参加者にインタビュをした。どの人も日本の九条のことを知っていた。びっくりした。自分はよその国の憲法の9条に、何が書かれているかちつとも知らないのに。見た目と行動は別、伝えることが大事と語ってくれました。

(裏面へつづく)

## 戦争は障害者を生み出す・・・障害者のKさん

車椅子で参加されたKさんは、障害者にはあの戦争中どう扱われていたか。

20歳になれば歩けないような障害のある人も徴兵検査を受けさせられ、その結果「天皇陛下の役にたかない非国民」と虐待され、家族中が非難された。



国も面倒を見てはくれない。それでは生きていけないと、戦争中の障害者が受けたつらい、苦しい扱いを語り、戦争は障害者を生み出すものになるので反対と話をしめくりました。

## 疎開先から見たあの空の色は忘れられない

・・・Kさん

戦争中は国民学校に行っていた。危ないというので茨城に疎開。自分の家は学校の近くにあって壊されてしまった。家に残っていた下の弟が、非常に悲しかったと言っていた。

戦争中は、学校では戦意を高揚する教育がなされ、小さいながらも重苦しい感じがしたのを覚えていて、千代田に引き上げてきて、先生方の表現の変化にびっくりした。憲法の勉強もした。

この頃は、大学でも憲法を教えないと聞いている。教育の中で戦争を教えない。どうしてこうなったのか？「天皇辞めませんか？」の本を読んだことと、この会の発足に少し光が見えた。

3月10日の東京大空襲では、疎開

先で40キロ離れた東京の空が真赤になって非常に心配した。あの空の色は忘れられないと、平和への思いを語ってくれました。

### 「大井・憲法九条の会」会則

- 1 会の名称 「大井・憲法九条の会」
- 2 会の目的 私たちの住む、大井地域（1丁目～7丁目）を、いつまでも、平和で安心して暮らせるまちにするために、現行憲法の九条1項、2項を守る運動を進めます。
- 3 運動の内容 (1) 学習会、交流会および宣伝を行います。  
(2) 憲法九条を守るための署名を取り組みます。  
(3) 「九条の会」など、九条を守る運動をすすめる、他団体との交流を行います。  
(4) 会員を増やします。
- 4 財政 財政は寄付金で賄います。
- 5 事務局 この会には代表者はおきません。運動をすすめるために、この会に事務局をおきます。事務局員は希望者で構成します。
- 6 会の運営 事務局が会の運営を行います。適宜「ニュース」を発行します。総会を年に1回、また必要に応じて臨時総会を開催します。

6 3月21日に開催された「九条の会・品川」の1周年記念の集いで、事務局メンバーが、「大井・憲法九条の会」が結成されたことを報告しました。

# 憲法九条を守り、日本を再び戦争をする国にしないように、会員になりませんか。